

《裾野市が進める NPO法人すそのアクティブ の設立》

- (1) 裾野市が中心となって運営団体（NPO法人すそのアクティブ）を設立し、スポーツ・文化芸術団体等と連携する
- (2) 学校や市の施設を活用して行われる活動に、指導者を派遣できる体制を整える
- (3) スポーツクラブ、スポーツ少年団、クラブチーム、文化芸術団体等の多様な運営団体が行っている活動に、市内の中学生が参加できる体制を整える
- (4) 休日の部活動の指導を担ってもよいという教員が、休日に指導できる仕組みを構築する
- (5) 部活動を希望するすべての生徒が、休日に地域で活動できる環境を整える
- (6) 保護者の時間的、経済的な負担が増加することはやむを得ないとは言え、できるだけ大きく変わらない部活動体制を整えていく

今、裾野市が進めようとしている部活動改革（部活動の地域移行）はNPO法人の設立です。子どもたちの豊かなスポーツ活動・文化活動を実現するために、学校と地域との連携・協働を行い、児童生徒や保護者の負担に配慮しつつ、持続可能な部活動の環境整備をしなければならないと考えています。NPO法人を設立することにより、地域の多様なスポーツ活動、文化・芸術活動、体験活動の機会を確保し、地域住民との交流を深め、「**地域の子どもは地域で育てる**」という決意と愛情に支えられた健全育成活動に繋がっていきたいと思っています。

裾野市の目指す“すそのアクティブ”は営利を目的とするものではありません。透明性と公共性を保ち、広く地域住民の参加を求め、児童生徒の発達段階やニーズに応じた部活動の実現を目指します。そのためには、NPO法人として公的な法人組織になることが最善だと考えました。

[令和5年度実証事業を生かし令和6年度の改革を加速する]

① 吹奏楽パート練習と全員演奏（NPO法人地域芸術教育協会）2024年1月20日 3校合同練習



合同練習会に参加して

とても満足 73.8%

満足 20.2%

また参加したい

96.4%

吹奏楽部活動地域連携普及事業アンケートより（東・西・深良・富岡・須山・市内小学校・保護者・スタッフ）

【中学生】プロの方に教えてもらえる機会 講師の先生がすごく良かった

- ・普段の環境と違う緊張した雰囲気
- ・他校との交流により自分のレベルが見えた
- ・全員のやる気と集中力が体験できた
- ・パート練習で相手の演奏を聴きもっと頑張ろうと思った

【保護者】質の高いモノに触れ生徒にとって良い刺激 他校との交流、地区を越えた合同練習にも期待

- ・大人数の演奏は迫力があり感動した
- ・練習内容が良く、あと1～2時間やってもらいたい
- ・この機会が年間5～6回あれば、広く地域の方に聴いてもらえる
- ・今後もぜひ開催してほしい

- ・音響の良いホールで聴けたらさらに良かった
- ・無料なら参加したい

【スタッフ】子どもの喜ぶ顔 はつらつとした表情 上手な演奏を聴ける機会 他校との交流

- ・会場校の負担が大きい
- ・開催頻度は1年に1回くらいが丁度良いと思う

② STF C裾野陸上クラブ 練習風景（裾野市運動公園陸上競技場）2024年3月20日



陸上地域連携普及事業アンケート（東中・西中・富岡中・保護者・スタッフ・その他）

◎今までの合同練習に参加（参観）して（とても満足 40% 満足 43.3% やや不満足 13.3%）

◎今後の練習への参加について（また参加したい 73.3% 参加したくない 26.7%）

【中学生】専門的な種目ができた 理論的な指導 しかし、幅跳びやハードルの練習ができなかった

- ・質の良い指導
- ・先輩やコーチからのアドバイス
- ・他校の生徒と交流 切磋琢磨
- ・基礎を学ぶ
- ・今までにやったことのない練習
- ・親に金銭的な負担をさせたくない
- ・年度初めからお願いしたい

【保護者】学校の部活動を補える 様々な視点からの指導と本人の充実 指導者の確保と送迎、負担金

- ・他校生との交流と学び
- ・技術と知識の向上
- ・送迎が難しい
- ・送迎バス等があると助かる
- ・大勢で練習させたい
- ・先輩とのつながり、放課後の部活動として陸上をやらせたい
- ・休日の有効利用ができた
- ・専門的な指導は良いが負担金が部活の趣旨に反する

[令和6年度さらに取り組みたい実証事業]

(1) 部活動指導員・外部指導者の人員拡大

(2) 実証事業 地域の舞台芸術クラブ・地域事業所クラブチームとの合同練習・南小卓球クラブ



地域事業所サッカーチームとの合同練習（東中学校サッカー部）



裾野南小卓球クラブ（南小体育館）土曜日の練習